



文字変換ソフト

IME を変更して効率化を！

■ 日常よく使用する日本語変換ソフト(input method editor)は通常使用されているのが、マイクロソフトのオフィスに付属している IME を使うことが多いと思います。



■ あなたはどの IME をお使いですか？まず確かめてみましょう。

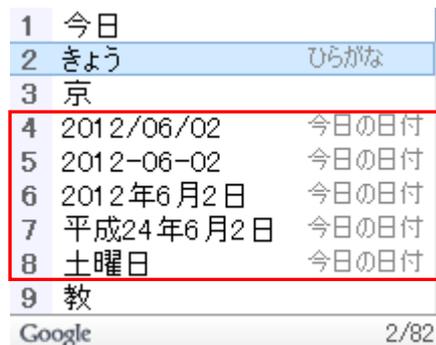
■ 多分現在お使いの IME は人名・地名・流行語などを入力するとき一発で目的の語句に変換されずイライラすることが多いでしょう。入力にも時間がかかり面倒なものです。

そこでお薦めなのが「Google 日本語入力」の IME です。

その特徴は話題の人名や流行語を的確に変換候補として表示

できることにあります。例えば今話題の人名で「大阪市長のはしもと」も従来の IME では、橋本かまたは橋元が変換候補に出ますが橋下は出ません。これを入力するには従来では橋と下を一字ずつ入力が必要です。また地名では加西市の鎮岩が一発では変換できませんでしたが、これも一発 OK です。しかも「とこな」まで入力すると変換候補に鎮岩が出てきます。

■ 他の機能としては日付を入力する場合に「きょう」と入力すると平成 24 年 6 月 2 日という変換候補が出てきます。



その他に「かおもじ」と入力すると500種類の顔文字が出てきます。(^o^)

この日本語変換ソフト「Google 日本語入力」が時事用語に強いのは Web の検索用語を変換候補のベースにしているからです。

■ 元の変換ソフトに戻す時はタスクトレイの IME マークをダブルクリックしてソフトの変更を選択すれば OK です。

■ ダウンロードの手順

1. <http://www.google.co.jp/ime/> のページを開き「Google 日本語入力をダウンロード」をクリックすれば簡単に出来ます。



WindowsXP の場合は自動でインストールが始まります。WindowsVISTA や7の場合にはダウンロードしたらデスクトップに「Google Japanese InputSetup」という名称のアイコンができるのでこれをダブルクリックしてインストールをします。

データ量は約70MB 程度であり重いものではありません。お薦めします。